

平成 27 年 7 月 30 日

国土交通政策研究所

国土交通政策研究 第 128 号

「運輸企業の企業風土と安全パフォーマンスの関係性に関する調査研究」の公表
について

本調査研究は、国土交通政策研究所の「安全に関する企業風土測定ツール」（※運輸企業の安全風土を見える化するアンケート調査方式のツール）利用により得られた企業風土測定結果及び事故率（安全パフォーマンス指標）などの定量的なデータを用いて、企業風土と安全パフォーマンスの関係性について分析を行ったものであり、目的は大きく分けて以下の 2 点です。

- (1) 企業風土測定結果と事故率（安全パフォーマンス）の関係性を明らし、「安全に関する企業風土測定ツール」を活用することの妥当性を検証する。
- (2) 運輸企業が同ツールで得られた結果のどのような点に着目し、分析及び施策の具体化を進めていくべきか、ポイントを取りまとめる。

関係性の分析から得られた結果の概要は以下の通りです。

- 全体的に企業風土測定結果と事故率（安全パフォーマンス）の間に負の相関があり、企業風土測定結果の改善が安全パフォーマンスの向上につながる。(1)
- 特に、教育訓練や現場管理に係る項目に、事故率とのやや強い負の相関がみられ、このような項目の充実が安全パフォーマンス向上において重要である。(1)
- 企業風土測定結果は「安全理念の浸透、積極心」と「教育や現場管理」の 2 つの因子に大別され、「教育や現場管理」が事故率に対して相対的に影響力が大きい。(1)
- 経営者層の安全に対する取組み全般は、マネジメントサイクルの充実や職場メンバーの積極心の醸成に影響している。(2)
- 経営者層が行動見本を示し、「管理者育成（人材育成）」を進めていくことが、教育訓練や現場管理に影響し、結果として安全パフォーマンス向上に影響している。(2)

本報告書の本文は、当研究所のホームページに掲載していますのでご覧ください。

また、本報告書の概要については別紙をご覧ください。

お問い合わせ先

国土交通省 国土交通政策研究所
(中央合同庁舎 2 号館 15 階)

研究官 武田 (内線 53836)
研究官 小田 (内線 53838)
研究官 仲田 (内線 53832)

電話：03-5253-8111 (国土交通省代表)
03-5253-8816 (国土交通政策研究所直通)

FAX：03-5253-1678

Mail：pri@mlit.go.jp

URL：<http://www.mlit.go.jp/pri/>